日本人権教育研究学会 会長 米田 豊

2023年度

日本人権教育研究学会 第2 I 回研究大会(第二次案内) 大会テーマ:今一度学習権について考える 夜間中学校(夜間学級)の今までとこれからを視点にして

晩冬の候、皆様方にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて,第 21 回(2023年度)日本人権教育研究学会研究大会を,下記のとおり開催することとなりました。新型コロナウィルス感染症の影響で,対面での研究大会の開催は実に3年ぶりとなります。

会員の皆様はもとより,会員以外の方々にも広くお呼びかけをいただき,多数ご参加く ださいますよう、お願い申し上げます。

記.

I 研究大会概要

I 日程 2024年3月10日(日)

9:	00	9:25		12:	:00	13:	00	15:15	16	:30
	受付	4	自由研究発表		理事会、	総会	シンポジウム		講演	

- 2 会場 国立大学法人兵庫教育大学 神戸ハーバーランドキャンパス (JR 神戸駅下車南へ徒歩 5 分)
- 3 主催 日本人権教育研究学会

4 後援

国立大学法人兵庫教育大学,兵庫県教育委員会,姫路市教育委員会 奈良県教育委員会,橿原市教育委員会

Ⅱ 自由研究発表

・運営及び進行などの説明 9:25~9: 30

発表(1):9:30~9:55

社会関係資本が人権力に及ぼす影響の考察 たつの市立東栗栖小学校 岩本 剛

発表(2):9:55~10:20

在日外国人教育実践における教師の人権感覚の醸成

- 「本名を呼び名のる」取り組みに着目して-

一般社団法人神戸コリア 教育文化センター 河藤 一美

発表(3):10:20~10:45

識字からうまれた人権学習のひろがり

大阪公立大学人権問題研究センター 菅原 智恵美

発表(4):10:45~11:10

認知症高齢者の人権保障と権利擁護の課題 安田女子大学 山本 克司

発表(5): ||:|0~||:35

重度身障者の在宅投票制度について

-国家賠償法 | 条 | 項の適用となりうる立法不作為の議論を起点として-

群馬大学 岡田 大助

発表(6):11:35~12:00

「生命の安全教育」と人権教育

宇都宮大学 艮 香織

Ⅱ シンポジウム・講演

I シンポジウム 「夜間 (学級) 中学校の今までとこれから」

義務教育を受けることは, 無差別平等に保障されなければなりません。このことは, 日本 国憲法第 26 条に「すべての国民がもつ基本的な権利」として規定されています。

しかし、1947(昭和 22)年に 6・3 制の新学制がはじまったものの、不就学、長期欠席者数がかなりの数にのぼりました。これは、社会的混乱や経済的な理由、差別等によって 義務教育を受けることができなかったことが大きな要因と指摘されています。 このような不就学者の実態を大きな教育課題の一つととらえ、学びの場を保障するために公立夜間中学校(夜間学級)が、東京や大阪をはじめ各地に開設され、重要な役割を担ってきました。また、吉野自主夜間中学(奈良県)のように、民間ボランティアの方が主体となって運営される学びの場も各地で開設され、人々の「学びたい」といった声に応えてきました。

1950年代半ばには、全国89校におよそ5,200人の生徒が在籍していました。就学希望者数は減少していく中でも、夜間中学校(学級)に通いたい人々は絶えませんでした。

2016 (平成 28) 年 12 月に,「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」が成立しました。本法律を受けて,文部科学省は,地方公共団体に対して,中学校夜間学級(いわゆる夜間中学)における就学機会の提供その他の必要な措置を講ずることを求めるとともに,形式卒業者や学齢生徒の受け入れについても言及しています。現在,夜間中学校(夜間学級)は17 都道府県に44 校が設置されています。

昨年 12 月には, 第 69 回全国夜間中学校研究大会が,奈良県社会福祉総合センターを中心にして開催されました。

本シンポジウムでは, 夜間中学校 (夜間学級) の教育現場からシンポジストをお招きし, それぞれの学校の取組についてお話いただき, 学習権をキーワードとして, 「夜間中学校 (夜間学級) の今までとこれから」について, フロアの皆様と考えていきたいと思います。

【シンポジスト】

姫路市立あかつき中学校長 山下 雅道さん 橿原市立畝傍中学校二部教頭 森本 元祥さん 大阪市立天満中学校教諭 竹島 章好さん

【コーディネーター】

北海道教育大学旭川校 植田 真夕子(理事) 兵庫教育大学名誉教授 米田 豊(会長)

2 講演

現代教育行政研究会代表(元文部科学省事務次官)の前川喜平さんをお招きし、シンポジウムをふまえて「夜間中学の今までとこれから」についてご講演をいただきます。

Ⅲ 参加申込み

2024年2月29日(木)までに、次のメールアドレスにお申し込みください。

日本人権教育研究学会事務局

m. nami7369@jade.plala.or.jp

メールの件名を【研究大会参加申込み(申込者のお名前)】とし、文面には、「①お名前・ 所属」「②メールアドレス」をお書きください。

IV その他

当日の昼食は,近隣の食堂等でお取りください。